

交通安全ニュース(8月分)

和歌山北警察署
令和元年9発行

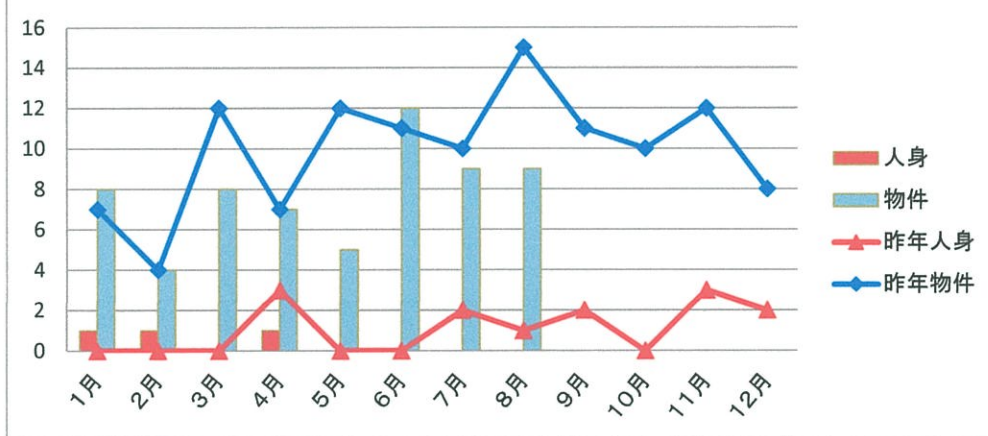
和生が当事者となる交通事故件数

8月単月		本年累計		昨年同期		増減率	
人身	物件	人身	物件	人身	物件	人身	物件
0	9	3	62	6	78	-50.0%	-20.5%

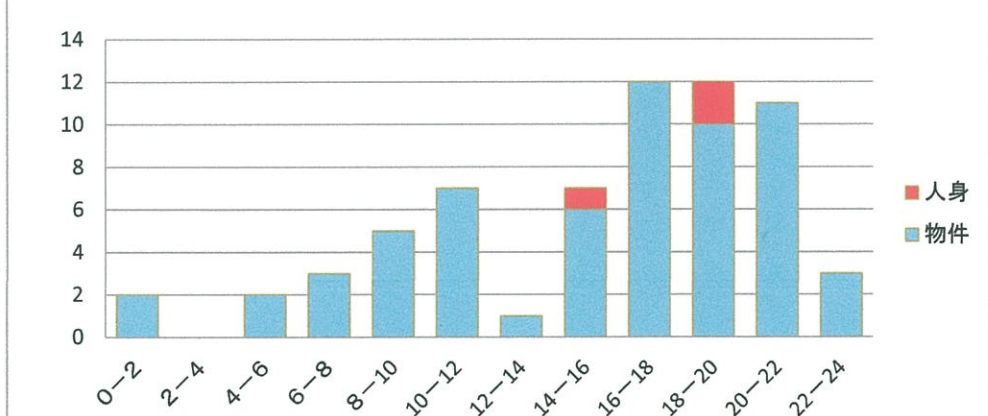
和生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(8月) 赤字が和生			
車×原付	後方から追い越す際、原付に衝突	原付×車	信号停止しようとした際、スリップして車に追突
車×二種原	交差点で一時停止後発進した際、二種原と衝突	原付単独	ブレーキをかけた際にスリップし自己転倒
車×自転車	三差路を左折する際、左方から来た自転車と衝突	原付単独	ハンドル操作を誤り自己転倒
軽二輪車単独	ハンドル操作を誤り自己転倒	原付×車	信号停止しようとした際、スリップして前方車両に追突
車×自転車	交差点内を右折した際、横断中の自転車と衝突		

令和元年中の和生が関係する交通事故



時間帯別事故発生状況(累計)



<和歌山北警察署より>

8月中に発生した事故のうち、3分の1を占める3件は二輪車の自己転倒でした。主な原因はブレーキをかけた際のスリップと、運転中にハンドル操作を誤ったことです。3件とも自己転倒だけでしたが、二輪車の転倒は時間帯や場所によっては後続車や対向車等とのさらなる重大な事故にも繋がりがかねません。自己の運転技術を過信することなく、法定速度・交通ルールを遵守して安全な運転を行いましょう。

また、今回横断中の自転車と衝突する事故も起きています。横断歩道や自転車横断帯を通過しようする際に横断中の人や横断しようとしている人がいる場合は必ず停止し、道路における歩行者優先を徹底しましょう。